

群馬工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	社会政策			
<b>科目基礎情報</b>							
科目番号	5J001	科目区分	一般 / 必修				
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	電子情報工学科	対象学年	5				
開設期	前期	週時間数	2				
教科書/教材	盛田 賢介, 宮川 剛						
担当教員	盛田 賢介						
<b>到達目標</b>							
①社会政策の必要性を歴史的な観点から説明できる。 ②社会政策の具体的な諸制度について、その機能と脆弱性を説明できる。 ③現代の社会政策が対処しなければならない課題について説明できる。							
<b>ルーブリック</b>							
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 社会政策の必要性を歴史的な観点から十分説明できる。	標準的な到達レベルの目安 社会政策の必要性を歴史的な観点から多少説明できる。	未到達レベルの目安 社会政策の必要性を歴史的な観点から説明できない。				
評価項目2	社会政策の具体的な諸制度について、その機能と脆弱性を十分説明できる。	社会政策の具体的な諸制度について、その機能と脆弱性を多少説明できる。	社会政策の具体的な諸制度について、その機能と脆弱性を説明できない。				
評価項目3	現代の社会政策が対処しなければならない課題について十分説明できる。	現代の社会政策が対処しなければならない課題について多少説明できる。	現代の社会政策が対処しなければならない課題について説明できない。				
<b>学科の到達目標項目との関係</b>							
<b>教育方法等</b>							
概要	自分たちがかかわらざるを得ない社会政策について学ぶことで、制度の知識をつけるだけでなく、制度の準拠問題・機能・脆弱性・論点などを把握し、社会の理解を多面的にする。それにより、受講者が日常生活において直面するだろう問題や困難についても、反省的に検討可能にする。						
授業の進め方・方法	進行形式は、配布するレジュメと板書を用いた講義による。講義では、社会政策に関する多様なテーマ（労働・健康・障害・貧困と不平等・人口と家族・ジェンダー）につき概論的な検討を行う。内容理解のために、適宜グループワークやディスカッションを実施する。						
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度や政策を自明視せずに、なぜこんなものが成り立っているのだろうかと考えるようにしてください。</li> <li>・自分がこれまで学んできた専門知識と切り離さずに、講義を聞いてくれると嬉しいです。</li> <li>・質問や発言は大歓迎です。</li> </ul>						
<b>授業の属性・履修上の区分</b>							
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
<b>授業計画</b>							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1週	イントロダクション	講義全体の概要。				
	2週	福祉国家の誕生	中世から近代にいたるまで、賃金労働者たちがいかにして、生活を安定させていったのかを概観する				
	3週	雇用と市場	20世紀の雇用と市場について、人的資本論や歴史的観点から解説する				
	4週	労働組合の歴史	労働組合について、経済学・政治学・社会学的観点から理解する。				
	5週	雇用関連政策	労働時間規制、労働災害などについて理解する				
	6週	福祉国家の栄光と没落？	福祉国家の栄光とその動搖を、歴史やデータをもとに説明し、我々の生きる世界を理解する。				
	7週	政治と統治	政治的なものと社会的なものを通じた統治について、理解する。				
	8週	中間試験					
2ndQ	9週	社会保険	公的年金をはじめとした社会保険について理解する。				
	10週	医療・福祉	医療供給システム、健康保険について理解する				
	11週	生活保護と支援	生活保護制度の成立と機能、問題点について理解する。				
	12週	障害者福祉	障害者福祉の歴史と社会政策に包摂される過程を理解する。				
	13週	家族政策	仕事と家庭の両立支援策や、子育て支援などの政策が必要とされる背景を理解する。				
	14週	ジェンダー	社会政策においてジェンダー的視点の必要性と、既存の政策の問題性を理解する。				
	15週	司法福祉	累犯障害などの事例から、社会政策が手を伸ばしてこなかつた触法者の領域の重要性と現代の政策展開を理解する。				
	16週	期末試験					
<b>評価割合</b>							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	授業への積極性 ・課題(ワークシート、リアクションペーパー)	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100

基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0